

製品名: CAGE-1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab07840**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	90kDa

抗原情報

遺伝子名	CAGE1
別名	CAGE1; CTAG3; Cancer-associated gene 1 protein; CAGE-1; Cancer/testis antigen 3; CT3
遺伝子 ID	285782.0
SwissProt ID	Q8TC20
免疫原	抗血清はヒト CAGE1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 711-760

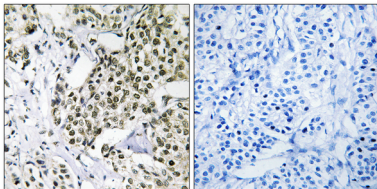
背景

組織特異性:正常組織では精巣特異的に発現するが、癌組織および細胞株では広く発現する。組織特異性:正常組織では精巣特異的に発現するが、癌組織および細胞株では広く発現する。

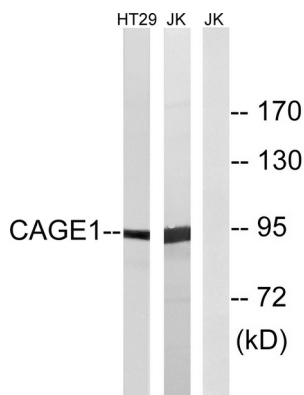
研究分野

-

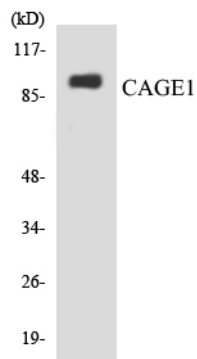
画像データ



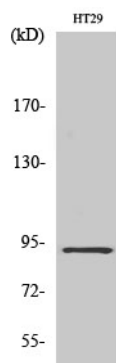
CAGE1 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳癌組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



CAGE1 抗体を用いた HT-29 細胞および Jurkat 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



CAGE1 抗体を使用した HepG2 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。



CAGE-1 ポリクローナル抗体 (1: 2000 希釈) を用いた各種細胞のウェスタンブロット解析